

空き家活用妨げる一因

仏壇の処分どうする

秋田市、NPOがセミナー

空き家対策を学ぶセミナーが、秋田市上北手の遊学舎で開かれ、約30人が講演を通じて円滑な利活用の進め方を考えた。

セミナーは、所有者の死去などに伴い管理が行き届かない空き家が増えていることから、NPO法人住まい安心サポート秋田（佐々木義文理理事長）が2015年から実施し

ている。

今回は、利活用を妨げる一因となりやすい仏壇の処分や引き継ぎなどがテーマ。仏壇の処分や移動について相談を受けることが多いという秋田市雄和の正覺寺しょうがくじの七尾



仏壇の処分や引き継ぎを考えた空き家対策セミナー

宗弘住職が講師を務め、事例を紹介しながら菩提寺ぼくしや仏具店に処分を依頼する方法を伝えた。

親族への引き継ぎについては、家に仏壇の設置スペースがないなどの理由で進んでいないと説明。その上で「最も大切なのは、引き継ぎと処分のどちらにするのか、早い段階で家族で話し合っておくと」と強調した。

セミナーは14日に行われた。

（島田実侑）